

狛犬 こまいぬ

社殿の前、参道などに置かれた
 一对の獅子形の像で「高麗犬」
 「胡麻犬」とも表記されます。
 材質は石が多く、金属製や木製
 のものもあります。



一对の関係は雌雄が代表的で、
 一方に角を生やしたものもあり、一方
 が口を開け、もう片方が閉じるという

あうん
 「阿吽」のものが一般的ですが、両方

口を開けているものもあります。

起源はエジプトやインドにあると
 され、日本へは唐から伝わりま
 した。

邪を退け神前守護の意味をもつ
 とされています。



▲震災により倒壊した松尾神社の旧狛犬

祭典暦 令和7年2月

1	土	10:00	旬祭	本殿
2	日	10:00	節分祭	本殿
6	木	11:00	初午祭	境内末社
		10:00	旬祭	本殿
10	月	11:00	沖惠美酒神社月次祭 招福縁日 十日市開催	境内末社
11	火 祝	10:00	紀元祭・樫原神宮遥拝式	本殿・祓所
14	金	10:00	初住吉祭	境外末社
17	月	11:00	祈年祭	本殿
20	木	10:00	旬祭	本殿
23	日 祝	10:00	天長祭	本殿

2/24 月 振 手作り市開催

道しるべ



人の一生は、重き荷を負うて
 遠き路を行くが如し。
 急ぐべからず。

- 徳川 家康



えびす宮総本社
西宮神社



〒662-0974 兵庫県西宮市社家町1-17
 Tel 0798-33-0321 Fax 0798-33-5355

<https://nishinomiya-ebisu.com>

Follow Me



西宮神社 公式 Instagram
 @nishinomiya_ebisu_official



令和七年
 二月行事ご案内



おみくじ結び所

特別
祈禱

えびすさまの招福厄除祭
福まいり

特別祈禱料
10,000円
より

えびすさまの大前にて、福まいり（えびすさまの招福厄除祭）のご祈禱をお受けになられますと、福をお受け頂くことにより降りかかる災厄が祓い除かれます。



▲ご家庭の厄難を祓い清める「えびすさまの御幣」

新しき年が無事安泰で実り多き年となりますよう上記の期間に「特別祈禱福まいり～えびすさまの招福厄除祭～」を執り行いますのでどうぞご参拝下さい。

期間

令和7年
2月1日(土)～2月9日(日)

場所

祈禱殿
9:00～16:30

郵送によるご祈禱を承ります

ご遠方にお住いの方など諸事情によりご参拝の叶わない方には、郵送によるお申込みを承っております。
お電話を頂ければ申し込み用紙をお送り致します。

お申し込み Tel 0798-33-0321

郵送祈禱 令和7年2月9日(日)まで

直会

2月2日(日)・9日(日)に「特別祈禱福まいり」のご祈禱を受けられた方には、お連れ様と共に神社会館にて直会料理をお召し上がりいただけます。

2/2(日) 先着150名

「福よせ御椀」

2/9(日) 先着120名

「清白御膳」



清白御膳内容
白いもの尽くし
鯛昆布締め
風呂吹き大根
白和え
かす汁
べつたら漬け
白飯

節分祭

2/2(日) 10:00 齋行

1年を24に分ける節気のうち四季の節目を指す立春・立夏・立秋・立冬など、季節の改まる前日のことを節分と呼びましたが、特に冬(陰)から春(陽)に移り変わる立春が節気による正月節として重視されたため、一般的には立春の前日を節分と呼んでいます。

この日は、1年間の無事を祈る行事が各地でおこなわれます。当社では、2日午前10時より氏子・崇敬者各位の除災招福を祈願する節分祭を齋行致します。

当日は授与所にて節分札(初穂料500円)を特別に授与し、午後5時から拝殿にて古札のお焚き上げを行い、福餅を配布致します。



▲節分札



▲福餅の配布

初午祭(神明神社例祭)

2/6(木) 11:00 齋行

当社の境内末社である神明神社は豊受比女神と稲荷神を合祀しているため、2月の最初の午の日である「初午」を例祭日としました。

初午の日は、和銅4年(711)2月のこの日に稲荷神が初めて三ヶ峰(稲荷山)に降臨されたことに因むもので、このことが稲荷神社の総本社である伏見稲荷大社の鎮座の由来ともなっており、全国の稲荷神社では特に重要な日として祭事がおこなわれています。

本年は、6日午前11時より初午祭(神明神社例祭)を齋行致します。



提灯・幟奉納募集

提灯/1灯
16,500円

幟/1枚
3,000円